

令和3年度柏市立風早南部小3年生 総合的な学習だより

おいでよ！カシワニ



すごいぞ！柏プロジェクト！

2021年9月27日 第2号

畑完成！ついにかぶの種まき！

3年生のかぶづくり。雑草や植物の根を抜き、耕運機で耕した畑に畝(うね)をつくります。かぶづくりは、水はけが大切であることを学んでおり、地面より植える位置が高くなるように土をかきわけていきました。これは主に3年1組の子どもたちががんばりました。理科支援員の加藤先生の説明を聞くと、手際よく作業を進める子が多く、短時間であっという間に9列の畝を作りました。いきいきと活動する姿はとても頼もしいものでした。

そして、いよいよ種まきです。約15cmの間隔をあけて、2クラス合わせて600粒以上の種をまきました。



かぶの種は1mmもありません。子どもたちは「本当にこんなに小さい種があのかぶになるのかなあ」と話していました。優しく土をかけ、今度は2組が中心となってたっぷりと水をあげました。数日後に、本当に芽は出てくるのか、とても楽しみです。



種まきを終わると、子どもたちは、次の活動の計画を立てています。「毎日観察しないといけない」「水やりの当番を決めた方がいい」「育て方を調べないと...」など、自分たちで考えて動き出しています。これから約2か月、毎日の観察、水やりの世話が欠かせません。小さい種ですが1つの命です。家で動物を飼うのと同じように、命がそこにあることを忘れず、責任をもって大切に育てていってほしいと思います。

そして、10月5日(火)柏市役所の農政課の方が、子どもたちに柏市の農業の様子やかぶづくりについて、特別授業をしてくださることになりました。これは、社会科の学習をしていたとき、子どもから希望があり、市役所の方のご厚意で実現したものです。おいしいかぶの収穫に向けて、3年生55人、地域の人とつながりながらがんばります。